

「理工白門祭」に始めて出店しました

2008年11月1日～3日、後樂園キャンパスで行われた「第42回理工白門祭」に始めて出店しました。これは、昨年も計画しましたが、「学生の自主運営」のため接点がなく実現できませんでした。

しかし、今年は土木工学科M2年生が、技術士1次試験に合格し、当会と縁が生まれたことにより実現できたものです。

「出店場所」は、6号館ロビーで「最も人通りが多い場所」として期待しました。しかし、初日、確かに「白門技術士会」の看板を見て通過する人は沢山いましたが、リーフレットを持っていく人は皆無でした。

そこで、2日目、3日目は「店番(担当者)」が、リーフレットを小脇に抱えて、公開研究室を訪問し、学生の研究内容を聞いた後、「ところで技術士って知っている?」「私たちは『白門技術士会』です」「技術士試験を受けませんか」「就活に有利ですよ」などを話しながら、リーフレットを5枚、10枚と置いてくる、「営業作戦」を実施しました。

「技術士」を知っている学生は少ないものの、「就活に有利」の言葉には反応を示す学生が多くいました。営業作戦は成功でした。

このように、3日間の理工白門祭に初出店したことは成果がありました。継続して出店できるように、学校側、特に学生との接触を多くもてるよう活動してきたいと思います。そのためには、学生時代に「技術士1次試験」合格者を多く輩出できるよう支援していきたいと思います。

(文責：白門技術士会幹事)